



二次元コードから  
閲覧可能です。

## 地域課題への挑戦が 次世代の社会の担い手を育てる！

文部科学省は、「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について（中教審 答申）」〈平成30年12月〉で「学びへの参加のきっかけづくりの推進」の具体的方策として、次のように述べています。「まちづくりの議論の際に、子供から大人まで幅広い世代による熟議を行う。その際、意思決定の過程や具体的な行動への子供の参画を促し、地域と持続的に関わる動機付けとなり得る成功体験を支援する。若者の声やニーズを、若者自身が実際に具現化、実装化することにより、若者の自己有用感を増し、若者たちの参加を引き出す工夫を行う。」

本号では、学校教育の枠を広げ、熟議と地域学校協働活動を連動させながら、子供中心の地域活性化に取り組んでいる錦中学校区を紹介します。



### 【テーマ】 錦・美川地区を元気にするために 小中学生にできることをしよう！

#### 【令和5年度】 折り鶴プロジェクト…全員で折り鶴を作成し、錦川鉄道に寄贈



多くの人に錦町を訪れてもらい、自然や文化など町の魅力を知ってもらいたいです。 <小中学生>

大人の方が、地域活性化に頑張っておられるお話を聞いて、自分たちにできることをもっとやりたいと思いました。 <小中学生>

#### 【令和6年度】 5/30 熟議①

##### <出てきた意見>

- ・ゴミを拾いながら散策(スタンプラリー)
- ・集めたゴミで何かを作る
- ・広瀬分校や商店街で鬼ごっこ
- ・野菜や花を錦町駅で配る
- ・店などを紹介する地図を作り貼る……



#### 【令和6年度】 10/31 知ってふるさと ～錦ウォークラリーの旅～

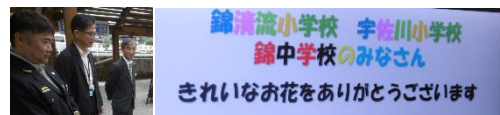


ゴミを拾うことで、錦町をきれいにするのができて嬉しかったです。 <小中学生>

商店街や周辺施設を歩きながら、チェックポイントで錦に関するクイズを解きました。グループで知恵を出し合い、楽しく学びました。 <小中学生>

権現山での落ち葉アートづくりです。きれいな色や面白い形の落ち葉がありました。自然がいっぱいです。 <小中学生>

花の寄せ植え、喜んでもらえてよかったです。 <小中学生>



#### 【令和6年度】 12/11 熟議②

活動を振り返り、よりよいものにするために修正し、「取組パネル」として、地域に知らせる工夫を、地域の方と一緒に考えました。



錦中学校、錦清流小学校、宇佐川小学校の3校は、拡大学校運営協議会(熟議)を活用し、人口減少という地域課題の解決のために、具体的な活動を展開しています。子供が考えたことを実現するために大人がアシストするなど、活動の中心に子供を据えることで、活動意欲を高め、達成感を味わわせ、自己有用感を高めています。